



たねださんとうか

種田山頭火の世界

～孤高の人生と作品～

(3回連続講座)

「分け入っても分け入っても青い山」「どうしようもない私が歩いている」中学校の教科書にも掲載されているこの俳句の作者が種田山頭火です。山頭火は俳句の定型である五・七・五にとらわれない自由律俳句の代表的な俳人で、世界的にも多くの人々に愛されており、現在も音楽や映像などの分野にも影響を与えています。しかし自由で飾り気のない作品とはうらはらに、山頭火の人生は内省しながらひたすら歩み続ける「行乞」の日々でした。今回の講座では毎日新聞元編集委員で、山頭火ふるさと会で山頭火の普及に尽力なさった森忠彦先生をお迎えし、山頭火の人生と作品に迫ります。皆さまの奮ってのご参加をお待ちしております。

● 講師： 森 忠彦 氏 (元山頭火ふるさと会顧問・毎日新聞元編集委員)

◆ 第1回 6月5日(水) 13:30～15:00

演題： ふるさと防府 *注：山口県防府市は山頭火のふるさと

◆ 第2回 6月7日(金) 13:30～15:00

演題： 『行乞記』を読む *注：「行乞」とは、僧侶が托鉢をすること

◆ 第3回 6月14日(金) 13:30～15:00

演題： 広がる“山頭火”の世界

◆お申込み受付：5月8日(水) 午前9時～



■ 会場：浅草寺普門会館2階

■ 受講料：500円(連続3回分)

◆ 対象：一般

※3回連続で出席できる方

◆ 定員：50名(事前申込制)

■ お申込み・お問い合わせ

電話：03-3844-5225

浅草寺福社会館(浅草寺普門会館内)

〒111-0032 台東区浅草2-31-8

午前9時～午後4時50分(月曜・祝日休館)

● 講師紹介：森 忠彦 氏

1986年毎日新聞入社。西部本社、政治部、外信部、ブリュッセル支局などで勤務。

2008年から「毎日小学生新聞」編集長を務める。2012年～2014年 BS-TBSテレビ番組「ニュース少年探偵団」にレギュラー出演。現在は英文毎日編集担当。1992年、山口県防府市に毎日新聞記者として着任。山頭火に触れる。また、1992年から2013年まで開催された「全国山頭火フォーラム」の仕掛け人として活動。山頭火の講義をはじめ、広く山頭火の魅力の普及に努めている。